



平成22年(2010)おかげさまで開港20周年!

～平成2年7月の開港から今年で20年目となりました～

お知らせ

■専用利用料のお支払いについて

専用利用者の皆様方へ平成22年度のマリーナ専用利用料(保管料金)の請求書を同封させていただいております。期限内(本年度は5月6日(木)迄)にお支払いをいただいた方には「**早期一括支払還元制度**」により5%還元の適用がありますので、**キャッシュバック**または**前受金預り方式**のいずれかをご選択いただき、お支払いの際にマリーナへお申し出下さい。

なお、お振込みの方については、お申し出のない限り**前受金預り方式**とさせていただきます。

■平成22年度ウインチ上下架料金について

平成22年度以降、上下架料金を年会費制から1回制へ、または1回制から年会費制に変更を希望される方は、**4月19日(月)までにマリーナへご連絡ください。**

年会費という性格上、年度途中でのご変更はお受け致しかねますのでご注意ください。特にご連絡がなければ、昨年度と同じ上下架料金を4月末頃発送の請求書にてご請求させていただきます。

■大型栈橋をご利用の皆様へ「共同下架」のご案内

今年は**4月24日(土)、5月2日(日)**の2日間の日程で大型栈橋利用艇の共同下架の実施を予定しております。該当される方には別紙「**共同下架のご案内**」、「**定期配置のご案内**」、「**配置予定日表**」を同封しておりますので、詳細はそちらをご覧ください。

■安全祈願祭の開催についてのお知らせ



柏崎外洋ヨットクラブを中心に、大型栈橋艇の共同下架に合わせた安全祈願祭が開催されます。

参加はどなたでも自由となっております。シーズン開始に合わせてぜひご参加ください。なお、個々にお札を希望される場合は別途1,000円が必要となりますので、お申し込み時にお知らせください。

- 【日時】 4月24日(土) 午前8時20分から(30分程度)
- 【場所】 柏崎マリーナ駐車場にて
- 【内容】 御嶽山神社さんにより祈願・お祓いをしていただきます。
- 【申込み】 新潟県柏崎マリーナ

■利用者アンケートの結果について

2月に実施させていただきました「柏崎マリーナ利用者アンケート調査」には、多くの利用者の皆様方にご協力をいただきました。貴重なご意見の数々、誠にありがとうございました。アンケート結果については現在、集約中です。

■ 応急手当講習会を開催します

来る4月4日(日)、毎年恒例となりました「応急手当講習会」を開催いたします。
講習会では、心肺蘇生法、止血法、気道異物除去などの知識と技術の習得に加え、実際にAED(自動体外式除細動器)を使用した講習も行われます。

講習終了後には、柏崎市消防署より『普通救命講習 修了証』が交付されますので、この機会にぜひ本講習に参加し、応急手当の知識と技術を身に付けてください。

- 日時 **平成22年4月4日(日)** 午後1時～午後4時まで(3時間)
- 場所 新潟県柏崎マリーナ 2階 会議室
- 定員 20名(定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申込み下さい)
- 講師 柏崎市消防署 救急係 様
- 受講料 無 料



※講師の都合により日程を変更する場合がありますので、事前にご確認ください。

【主催】 柏崎マリーナクラブ、柏崎外洋ヨットクラブ、新潟県柏崎マリーナ

【お申込み・お問合せ先】 新潟県柏崎マリーナ TEL 0257-21-1255

工場だより

■ シーズン前の自主点検について

4月に入り、春の陽気で桜の開花も近づいてまいりました。冬の間、出港を控えておられた方も、旬の魚を追いかけて年間を通して出港されている方も、これからの季節は本格的なシーズンに向けてあれこれ思いを巡らせていることと思います。皆様の中には、前回の出港から数ヶ月振りの出港という方も多いことと思いますが、出港前には必ずエンジン始動、各部作動状態を確認されることをお勧めいたします。

船が自動車の様に毎日使っているものであれば状態も安定しており良いのですが、風雪に耐え、久しぶりに動く船は、**腐食・劣化・破損・放電**など各部注意が必要です。

特に今年の冬はマリーナでも記録的な降雪があり、船内底部に多量の雪融け水が浸水しているケースも見受けられております。

本格的なシーズンを前に、出港前の点検ををご希望の方は『**出港前点検**』(有料)をお申し付けください。その際お手数ですが、おおよその出港予定日もお聞かせ下さいます様お願い致します。マリーナでは、できるだけご予約の時期に合わせて点検をさせていただくつもりではおりますが、急なご依頼や混み合った時期のご依頼に関しましては、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

なお、点検項目の中の『**バッテリーの補充電**』に関しましては、バッテリーの性質上、あらかじめ充電をしても、使用しなければ時間経過と共に自然放電をするものですので、点検したからと言って**出港時のエンジンの始動をお約束するものではありません**。最終的な点検は、ご出港の前日までにご自身でご確認ください。よろしくお願いいたします。

『出港前点検のポイント』

- ・ エンジンオイルやクーラント(不凍液)の質と量
- ・ 船底に溜まったビルジ(汚水)の排出
- ・ エンジン始動と冷却水循環
- ・ ドライブやプロペラなど動力伝達関連が正常に作動するか
- ・ ハンドルなど舵取り装置が正常に作動するか
- ・ ワイパーや航海灯など電装品が正常に作動するか
- ・ バッテリーの補充電

※バッテリー使用経過年数が多いものは交換をお勧めします。



大雪の影響か、船底に水がたまっている船が多く見られます。



船尾のドレンプラグを外すか、またはビルジポンプを作動させ、溜まった水を抜いてください。

平成 21 年度「海上でのトラブル報告」

(平成 21 年 4 月～22 年 3 月)

平成 21 年度の「海上でのトラブル」に対するマリナー専用艇「米峰」の出動回数は計 6 回でした。柏崎マリナーでは、皆様の出港中に起きたトラブルに対し、依頼により専用艇にて海上へ出張し、点検に伺わせていただきます。(出張や点検に伴う費用は、別途頂戴しております) 海上には陸上と違い、道路もなければガソリンスタンドもありません。車と違い船は、風と潮流によりあっという間に流されてしまうため、**エンジントラブルは即漂流**へとつながります。トラブルを未然に防ぐためにも日頃の点検を励行してください。

| 時期 | 出動～帰港までの時間 | 場所 | トラブルの状況 |
|---------------|-----------------|-----------------------------|---|
| 21 年 5 月上旬 | 15:00～ 17:00 | 佐渡沖(ヤギグリ) (水深 150m 付近) | <p>【状況】 佐渡へ向かって走航中、徐々に回転が上がらなくなりエンジンが停止。漂流した。連絡を受け、米峰で現地向かい燃料を補給。そのまま 2 艇で併走し、マリナーへ帰港。</p> <p>【原因】 出港前に燃料を満タンにしていかなかったことによるガス欠。自艇の時間当たりの燃料消費量を把握した航海計画を！</p> |
| 6 月上旬 | 8:30～ 9:30 | 柏崎マリナー沖 防波堤付近 (水深 8m) | <p>【状況】 出港後、しばらくして急に前進が入らなくなり、急遽アンカーを打ってその場にとどまり、マリナーへ連絡した。米峰で曳航され帰港。</p> <p>【原因】 クラッチケーブルの動作不良による前後進の不具合。沿岸で漂流したら、まずアンカーを打ってから救助を待つこと。</p> |
| 7 月下旬 | 17:30～ 18:00 | 柏崎マリナー沖 (水深 5m) | <p>【状況】 マリナー出港後すぐに、エンジンが突然停止した。風も強まり、付近の岩に座礁の危険があったためアンカーを打つ。米峰で駆けつけ、曳航されてマリナーへ帰港。</p> <p>【原因】 古い燃料を使用し続けていたことにより、燃料タンク内に長年の水分やごみなどの異物が蓄積。それが元で燃料フィルターが詰まり、燃料の供給がされなかった。対策として、油水分離器の取り付け及び燃料の定期的な交換が必要。</p> |
| 8 月上旬 | 14:00～ 16:00 | しいや 榎谷沖 (水深 70m) | <p>【状況】 釣りを終え、帰港しようとしていたアンカーを上げるために前進を入れたが、プロペラが回っていなかった為、マリナーに連絡を入れた。その後、米峰で曳航されマリナーへ帰港。</p> <p>【原因】 ドライブのクラッチ関連部品が故障したために、前進を入れてもプロペラが回らなかった。</p> |
| 9 月下旬 | 12:30～ 13:30 | あうみがわ 青海川沖 (水深 20m) | <p>【状況】 航行中、エンジンの回転が上がらなくなり、その後エンジンの停止と始動を繰り返す。北風が強くなってきたため、マリナーに連絡。米峰で曳航され帰港する。</p> <p>【原因】 4気筒エンジンのスパークプラグが、4本のうち1本だけ点火不良だったことにより、回転が上がらずエンストを繰り返した。プラグの交換は使用時間にもよりますが、3年毎の交換をお勧めしています。</p> |

告知コーナー

※各種クラブの告知等にご活用ください。

■「第二級海上特殊無線技士ステップアップ養成講習会」のご案内

柏崎マリン無線組合では、「第三級海上特殊無線技士」の免許取得者を対象とした「第二級海上特殊無線技士」の養成講習会を開催いたします。従来、二級取得の養成講習には、電波法規 8 時間と無線工学 5 時間の計 13 時間(2 日間の日程)を要していましたが、このたびの改正により、三級所持者に関しては一日の養成講習で良いこととなりました。

次項に続く→

以前と比べ、時間も費用も大幅に短縮しましたので、この機会に資格を取得していただきますようご案内申し上げます。

養成講習会ですので、講習会終了後、その場で修了試験を行い、合格者には国家試験が免除されます。
(第二級海上特殊無線技士の資格では国際 VHF の 2.5W 機の操作が出来ます。また、DSC 機能が付いた無線機も使用でき、海岸局の操作資格になります。)

- 日 時 平成 22 年 4 月 25 日 (日) 9 時～18 時
- 会 場 ワークプラザ柏崎 (柏崎市田塚 3-11-50 Tel.0257-24-8578)
- 費 用 33,000 円 (教本代と免許申請手数料を含みます)
※但し、20 名以上の参加で 33,000 円、30 名以上の参加で 28,000 円となります。
※受講希望者には申込時に専用の振込用紙をお渡します。受講人数が確定次第、振込金額のご案内をいたします。
- 定 員 40 名まで (20 名未満の場合は講習会を延期または中止することもあります)
- 必要書類 写真 3 枚 (3.0cm×2.4cm)、“第三級海上特殊無線技士”の免許証コピー 1 枚
- 受付窓口 新潟県柏崎マリーナ (後援) Tel.0257-21-1255
- 締め切り 4 月 15 日 (定員になり次第、締め切ります)
- 主 催 柏崎マリン無線組合

■KMOC 2010 年の年間活動予定

柏崎マリーナオーナーズクラブの今後の年間活動予定をお知らせいたします。同じマリーナに集う者同士、各種イベントは大勢の皆様にご参加いただき、一緒に楽しみたいと思っております。まだ加入されていない方は、これを機会にぜひご入会いただきますようお願い申し上げます。

| 月 日 | 活 動 項 目 | 内 容 |
|-----------|------------------------|--|
| 3月下旬 | 第 1 回役員会 | 平成 22 年実施行事の日程、分担他。柏崎マリーナ開港 20 周年行事への対応。 |
| 4/4 (日) | 安全講習会 | 柏崎消防署救急救命士による AED を使用した講習会 (マリーナ会議室) |
| 4/24(土) | 安全祈願祭 | 大型桟橋艇の共同下架の時期に合わせ、マリーナ所属艇全艇を対象とした安全祈願祭を行う。 |
| 7 月 (予定) | キス釣り大会 | 参加者を募り、マリーナ周辺海域にて実施。 (詳細は第 1 回役員会で決定) |
| 7 月 | 第 2 回役員会 | マリーナフェスティバル、マリンスポーツフェスタへの対応、海上救難訓練について |
| 8 月 | マリーナフェスティバル (夏季懇親会) | マリーナ屋外にて生ビールとバーベキュー、生バンドの夕べ。マリーナと共催。 |
| 8 月下旬 | 柏崎マリンスポーツフェスティバル | マリーナでの体験航海への出艇協力 |
| 11 月 | 第 3 回役員会 | オーナーズクラブ総会、懇親会について |
| 11 月 (予定) | KMOC 総会 | マリーナ会員懇親会々場にて実施。 |
| 11 月 (予定) | マリーナ会員懇親会 (冬季懇親会) | マリーナ近くの会場にて実施。マリーナと共催。 KMOC 総会の実施。 |
| 12 月 | マリーナ運営検討懇談会 | 新潟県、KMOC、柏崎外洋ヨットクラブが参加 |
| 通年 | 第 6 回年間大物賞 | 実施期間と魚種を決めての釣り大会 |
| 通年 | 第 2 回マリンフォトコンテスト | 実施期間を決めての写真コンテスト |

※上記の内容は、天候やその他の理由により変更する場合があります。日程がまだ確定していないものについては随時 HP で更新いたします。
※このほか必要な時に随時、役員会または事務局打ち合わせを行います。